

再 評 価 調 査 書

I 事業概要								
事業名	港湾事業（港湾（改修）事業）							
地区名	きぬうらこう ひがしうらちく こがたふな 衣浦港 東浦地区（小型船だまり）							
事業箇所	ちたぐんひがしうらちよう 知多郡東浦町							
事業のあらまし	<p>衣浦港東浦地区は、衣浦港の湾奥部に位置し、古くには対岸の高浜地区との人の移動・交流のための渡し船「藤江の渡し」が頻繁に往来するなど、海が地域住民にとって大いに親しまれていた地域である。</p> <p>衣浦港湾奥部の河川等には多くの放置艇があり、周辺の景観を損ねるだけでなく、台風や高潮時には放置艇の流出に伴う二次被害の恐れもある。</p> <p>また、当地域は伊勢湾台風後に築造された堤防により、地域生活と隔絶され、地域住民が海へ近づけない状況となっている。</p> <p>本事業は、放置艇を収容するための小型船だまりを、総合的な海洋レクリエーションゾーンとして、隣接する東浦緑地（港湾緑地）と一体的に整備するものである。</p>							
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①放置艇や小型船の収容施設を整備することによって、高潮時等の流出に伴う二次災害を未然に防ぎ安全性の高い港湾区域にする。</p> <p>②近隣住民の憩いの場である緑地と一体となった総合的な海洋性レクリエーションゾーンを形成する。</p>							
計画変更の推移		事前評価時 (1991年)	再評価時 (2回目) (2005年)	再評価時 (3回目) (2010年)	再評価時 (4回目) (2015年)	再評価時 (5回目) (2021年)	変動要因の分析	
	事業期間	1991年～2000年	1991年～2008年	1991年～2014年	1991年～2018年	1991年～2024年	下記による	
	事業費（億円）	7.6億円	7.6億円	7.6億円	7.6億円	7.6億円	—	
	経費内訳	工事費	7.6億円	7.6億円	7.6億円	7.6億円	7.6億円	—
		用補費	—	—	—	—	—	—
その他		—	—	—	—	—	—	
事業内容	用地 0.7ha	同左	同左	同左	同左	同左	—	
II 評価								
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事業採択時の状況（1991年）】</p> <p>散在するプレジャーボートを収容する施設の必要性だけでなく、隣接する海への親水空間の整備が課題であった。</p> <p>【再評価時（4回目）の状況（2015年）】</p> <p>【①放置艇対策】</p> <p>再評価時（4回目）時点では、衣浦港湾奥部の河川には多くの放置艇があり、景観改善及び防災機能強化のため、放置艇対策の必要性については変わっていなかった。</p> <p>【②交流・レクリエーション】</p> <p>隣接する東浦みどり浜緑地が、平成27年に一部供用を開始したことから、緑地と船だまりが一体となったレクリエーションゾーンの形成が引き続き求められていた。</p>						

	<p>【再評価時（5回目）の状況（2021年）】</p> <p>【①放置艇対策】</p> <p>現時点においても、衣浦港湾奥部の河川には多くの放置艇があり、景観改善及び防災機能強化のため、放置艇対策の必要性については変わっていない。</p> <p>【②交流・レクリエーション】</p> <p>隣接する東浦みどり浜緑地については、土曜日及び日曜日の利用率はほぼ100%と高い利用率を維持しており、引き続き緑地と船だまりが一体となったレクリエーションゾーンの形成が求められている。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>特に大きな変動要因はない。</p>																																																																																																																																																																		
	<p>判定</p> <p>B</p> <p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p> <p>【理由】</p> <p>放置艇対策を引き続き進める必要性について変化はない。また、隣接する東浦みどり浜緑地と合わせて、船だまりが一体となったレクリエーションゾーンの形成が引き続き求められているため。</p>																																																																																																																																																																		
②事業の進捗状況及び見込み	<p>1) 進捗状況</p> <p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>1991</th> <th>～</th> <th>2015</th> <th>2016</th> <th>2017</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種区分</td> <td>係留施設（浮棧橋）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防波堤</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>泊地</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ふ頭用地</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費（億円）</td> <td>前回計画</td> <td colspan="3">5.5</td> <td colspan="3">2.1</td> <td colspan="4">0</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="3">5.5</td> <td colspan="3">0</td> <td colspan="4"></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="3">5.5</td> <td colspan="3">0</td> <td colspan="4">2.1</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>達成率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>7.6</td> <td>5.5</td> <td>73</td> <td>7.6</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>係留施設（浮棧橋）</td> <td>0.2</td> <td></td> <td></td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防波堤</td> <td>1.9</td> <td>0.7</td> <td>38</td> <td>1.9</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>泊地（-2m）</td> <td>0.5</td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ふ頭用地</td> <td>5.0</td> <td>4.8</td> <td>96</td> <td>5.0</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】</p> <p>ふ頭用地 埋立工事完了</p>			1991	～	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	工種区分	係留施設（浮棧橋）											←→			防波堤	←→									←→				泊地											←→			ふ頭用地	←→									←→				事業費（億円）	前回計画	5.5			2.1			0							実績	5.5			0										今回計画	5.5			0			2.1								これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	達成率(%)【②÷③】	事業費(億円)	7.6	5.5	73	7.6	73	係留施設（浮棧橋）	0.2			0.2		防波堤	1.9	0.7	38	1.9	38	泊地（-2m）	0.5			0.5		ふ頭用地	5.0	4.8	96	5.0	96	その他	—	—	—	—	—
			1991	～	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025																																																																																																																																																				
工種区分	係留施設（浮棧橋）											←→																																																																																																																																																							
	防波堤	←→									←→																																																																																																																																																								
	泊地											←→																																																																																																																																																							
	ふ頭用地	←→									←→																																																																																																																																																								
事業費（億円）	前回計画	5.5			2.1			0																																																																																																																																																											
	実績	5.5			0																																																																																																																																																														
	今回計画	5.5			0			2.1																																																																																																																																																											
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																																															
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	達成率(%)【②÷③】																																																																																																																																																														
事業費(億円)	7.6	5.5	73	7.6	73																																																																																																																																																														
係留施設（浮棧橋）	0.2			0.2																																																																																																																																																															
防波堤	1.9	0.7	38	1.9	38																																																																																																																																																														
泊地（-2m）	0.5			0.5																																																																																																																																																															
ふ頭用地	5.0	4.8	96	5.0	96																																																																																																																																																														
その他	—	—	—	—	—																																																																																																																																																														
2) 未着手又は長期化の理由	<p>放置艇の集約に向けて、当該地区での受入体制を整理するにあたり、関係者との調整に時間を要しており、事業期間が長期化した。</p>																																																																																																																																																																		

	3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 関係者との調整に難航していたが、事業期間を延長したため、調整のための期間を確保できた。</p> <p>【今後の見込み】 2024年度に完了予定。</p>
	判定	<p>A: これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B: 次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C: 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】 事業期間の見直しにより阻害要因が解決される見込みであり、今後は、ほぼ計画どおりの事業進捗が見込まれるため。</p>
III 対応方針		
	継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容		
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象（事業完了後 年目） <input type="checkbox"/> 対象外	<p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 該当なし</p> <p>【主な評価内容】 環境便益、安全便益、交流・レクリエーション便益計測による費用対効果の算出</p>